第2期　歌志内市まち・ひと・しごと創生総合戦略　基本目標・KPI集計表　　（令和2年度実績）

戦略の柱　1　　歌志内ならではの魅力ある産業をつくり、雇用を確保する

基本目標	指標	基準値	実績値 R2	R3	R4	R5	R6	目標値	歌志内市総合開発審議会所見
1	新規創業・誘致数	3社 /H27～30	1社 （R2：1）					3社以上 /5年間	第2期初年度において、スキー場等の再開による新たな産業の創出や雇用の増加に期待するも、観光事業は新型コロナウイルス感染拡大により大きな影響を受けたが、今後、感染状況に応じて具体的事務事業を実施することにより、基本目標を意識しながら事業を展開していただきたい。
2	観光入込客数	325,438人 /H30	179,736人					350,000人 /R6	

施策名

	重要業績評価指標（KPI） 指標名	基準値	実績値 R2	R3	R4	R5	R6	目標値	事業内容 具体的事業 事業名	今後の取り組み	事務事業名	評価等
① 地域資源を活かした産業・雇用の創出												
	温泉施設宿泊者数	15,912人 /H30	4,196人					17,000人 /R6	アウトドア関連産業の育成	「地域資源を活かした産業・雇用の創出」のため、右欄の事務事業を実施した。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響により一部の事業は未実施となった。 感染症の影響により見通せない状況はあるが、今後もKPIの目標値達成を意識しながら、効果的な事業を展開していきたい。	・地場産品普及啓発事業 ・特産品開発支援事業 ・大曲地区農業奨励補助事業 ・ワイン用ぶどう試験栽培事務 ・苗木購入 ・道の駅管理業務 ・観光一般事務 ・温泉施設利用促進事業 ・温泉施設整備事業 ・温泉施設改修事業 ・アリーナチロル活用推進事業 ・市民祭り実行委員会補助事業 ・歌志内塊勢補助事業 ・なまはげの会補助事業	別添「事務事業評価総括表」に記載のとおり
	食（農業・食品加工・飲食）に関連した新規雇用者数	1人 /H27～30	0人 （R2：0）					3人 /5年間	観光サービス産業の育成			
	交流・観光サービス（アウトドア・宿泊）に関連した新規雇用者数	3人 /H27～30	3人 （R2：3）					5人 /5年間	食（フード）産業の育成			
									観光情報・地域資源等の情報発信強化			
② 地方創生を担う人材・組織の育成												
	コミュニティビジネス従事者数	0人 /H27～30	0人 （R2：0）					1人 /5年間	コミュニティビジネス等創業支援	「地方創生を担う人材・組織の育成」については進展なく、具体的事業の実施には至らなかった。新型コロナウイルス感染症の影響により事業が未実施となった。今後も、KPIの目標値達成に向けて調査を続けていきたい。	・まちづくり講演会	別添「事務事業評価総括表」に記載のとおり
	コミュニティビジネス等創業・活動支援関連事業数	1事業 /H30	1事業 （R2：1）					3事業 /R6	コミュニティビジネス等活動支援			

第2期　歌志内市まち・ひと・しごと創生総合戦略　基本目標・KPI集計表　　（令和2年度実績）

戦略の柱　2　　誰もが定住しやすい環境をつくる

基本目標	指標	基準値	実績値 R2	R3	R4	R5	R6	目標値	歌志内市総合開発審議会所見
1	社会動態増減数	▲54人 /H30	▲31人					▲39人 /5年間	定住環境については、地理的及び都市機能の低下等を考えると厳しい状況ではあるが、第2期初年度であり、今後も具体的事務事業を実施することにより、基本目標値を意識しながら、戦略の柱に位置づけた「誰もが定住しやすい環境をつくる」ために事業を展開していただきたい。
2	本市での住み心地満足度	24.7% /H30	－	－	－	－		40.0% /R6	

施策名	重要業績評価指標（KPI）								事業内容			
	指標名	基準値	実績値 R2	R3	R4	R5	R6	目標値	具体的事業 事業名	具体的事業 今後の取り組み	事務事業名 事務事業名	事務事業名 評価等
① 移住促進策												
	地域おこし協力隊員任期終了後に定住した隊員数	0人 /H27～30	0人 （R2：0）					2人 /5年間	移住対策パッケージ化 移住スタートアップ支援 移住促進経済支援 Uターン・Iターン若者移住者支援 移住促進情報発信等の強化 地域おこし協力隊制度の積極的活用	「移住促進策」のため、右欄の事務事業を実施した。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響により制限を受けた。 感染症の影響により見通せない状況はあるが、今後もKPIの目標値達成を意識しながら、効果的な事業を展開していきたい。	・北海道空知地域創生協議会 ・中空知定住自立圏・しごとの魅力発信と総合的な就業・移住支援事業 ・ちょっと暮らし体験推進事業 ・空き家バンク ・地域おこし協力隊事業（観光情報発信） ・地域おこし協力隊事業（教育文化）	別添「事務事業評価総括表」に記載のとおり
	ちょっと暮らし体験利用者数	6人 /H27～30	0人 （R2：0）					10人 /5年間				
② 居住環境対策												
	子育て世代向け賃貸住宅供給戸数	0戸 /H30	0戸 （R2：0）					8戸 /5年間	居住ニーズに対応した公的住宅の提供 民間賃貸住宅の充実 住宅建設等助成制度の充実 住宅情報の充実 未来技術を活用した高齢者等福祉の充実	「居住環境対策」のため、右欄の事務事業を実施した。 今後もKPIの目標値達成を意識しながら、効果的な事業を展開していきたい。	・定住促進助成事業 ・住宅改修助成事業 ・市営住宅等共益費負担	別添「事務事業評価総括表」に記載のとおり
	移住・定住促進制度の利用件数	13件 /H28～30	31件 定住促進6件 住宅改修25件 （R2：31件）					20件 /5年間				
③ 若者・子育て世代の雇用環境整備												
	産業開発促進事業申請件数	0件 /H27～30	1件 （R2：1）					1件 /5年間	中小企業への支援強化 若者・子育て世代のためのしごとづくり支援 女性が働きやすい環境の整備	「若者・子育て世代の雇用の確保」のため、右欄の事務事業を実施した。 今後もKPIの目標値達成を意識しながら、効果的な事業を展開していきたい。	・企業誘致対策事業 ・誘致企業向け住宅管理事業 ・中小企業振興保証融資事業 ・保証融資利子補給事業	別添「事務事業評価総括表」に記載のとおり
	Uターン・Iターンによる起業・就業者数	0人 /H30	0人 （R2：0）					10人 /5年間				

施策名												
	重要業績評価指標（KPI）								事業内容			
	指標名	基準値	実績値					目標値	具体的事業		事務事業名	
			R2	R3	R4	R5	R6		事業名	今後の取り組み	事務事業名	評価等
④ 関係人口の創出・拡大												
	地域交流事業（うたみん）の参加者数	340人 /H30	0人					350人 /R6	交流学生受け入れの対策	「関係人口の創出・拡大」については、新型コロナウイルス感染症の影響により人流に関して大きく制限を受けた。 感染症の影響により見通せない状況はあるが、今後もKPIの目標値達成を意識しながら、効果的な事業を展開していきたい。	（実施重点事務事業なし）	
	年間延べ滞在学生数	54人 /H30	0人					75人 /R6	地域人材の育成 コーディネート体制の構築			
	ふるさと納税寄附者のリピーター数	57件 /H30	99件 （R2：99）					100件 /5年間	ふるさと応援寄附事業による継続的な関係構築			

第2期 歌志内市まち・ひと・しごと創生総合戦略 基本目標・KPI集計表 （令和2年度実績）

戦略の柱 3 子どもを産み、育てやすい環境をつくる

基本目標	指標	基準値	実績値 R2	R3	R4	R5	R6	目標値	歌志内市総合開発審議会所見
1	出生数	6人 /H30	6人					13人 /R6	子育て支援策については、様々な事業により充実させてはいるものの、第2期初年度であり、今後も具体的事務事業を実施することにより、基本目標値を意識しながら、戦略の柱に位置づけた「子どもを産み、育てやすい環境をつくる」ために事業を展開していただきたい。
2	子育て環境の満足度	就学前：47.4%、小学生：35.5% /H30	―	―	―	―		就学前：50%、小学生：40% /R6	

施策名

	重要業績評価指標（KPI） 指標名	基準値	実績値 R2	R3	R4	R5	R6	目標値	事業内容 具体的事業 事業名	今後の取り組み	事務事業名 事務事業名	評価等
① オンリーワンの子育て・教育の実現												
	児童館・児童センター・学童保育室の一元化	―	―	―				R6	0-14歳児一貫子育て・教育 子育て・教育施設集約化 子育て応援環境整備 経済的子育て支援 特色ある教育の推進	「オンリーワンの子育て・教育の実現」のため、右欄の事務事業を実施した。 今後もKPIの目標値達成を意識しながら、効果的な事業を展開していきたい。	・福祉医療費助成事業(子ども医療) ・認定こども園運営事業 ・子育て世帯の経済的負担軽減事業 ・遠距離通学費 ・高等学校等就学支援金 ・修学旅行費用助成事業 ・英語検定料助成事業 ・児童館及び学童保育室の設置 ・教育関連施設の整備（児童館、児童センター、学童保育室の一体化） ・外国青年招致事業(小中学校) ・特別支援教育事業 ・幼小中地域連携事業 ・プログラミング教育の推進 ・学校、家庭地域連携協力事業 ・義務教育学校開校に伴う歌志内中学校施設改修 ・義務教育学校職員駐車場造成工事 ・義務教育学校整備事業（備品購入）	別添「事務事業評価総括表」に記載のとおり
	義務教育学校開校による満足度	―	―	―				50%以上（保護者・児童生徒） /R6				
② 結婚奨励策												
	婚姻数	5組 /H30	8組					10組 /R6	結婚促進対策 結婚に対する支援	「結婚奨励策」については、定住自立圏としてイベント開催するも参加者が低調で開催を取りやめた。 今後、KPIの目標値達成を意識しながら、効果的な事業を検討していきたい。	（実施重点事務事業なし）	
	若者交流事業の開催数	―	0回					1回以上 /年				
③ 出産応援策												
	妊婦定期健診受診率	99% /H30年	97.9%					100% /R6	相談・サポート支援 出産に対する地域社会の意識改革 働く女性の出産支援 妊娠・出産に対する支援	「出産応援策」のため、右欄の事務事業を実施した。 今後もKPIの目標値達成を意識しながら、効果的な事業を展開していきたい。	・妊婦面接指導・妊婦訪問指導 ・妊婦健康診査 ・不妊治療費及び交通費助成事業 ・子ども・子育て支援事業	別添「事務事業評価総括表」に記載のとおり
	おむつ処理用ごみ袋配布率	100% /H30年	96.6%					100% /R6				

第2期　歌志内市まち・ひと・しごと創生総合戦略　基本目標・KPI集計表　　（令和2年度実績）

戦略の柱　4　　乳幼児から高齢者まで安全で安心して暮らせるコンパクトなまち（コンパクトシティ）をつくる

基本目標	指標	基準値	実績値 R2	R3	R4	R5	R6	目標値	歌志内市総合開発審議会所見
1	小さな拠点施設の設置箇所	1箇所 /H30	1箇所					2箇所 /R6	コンパクトシティについては、市民生活の維持や効率的な行政運営にとって重要であることから、第2期初年度であり、今後も具体的事務事業を実施することにより、基本目標値を意識しながら、戦略の柱に位置づけた「乳幼児から高齢者まで安全で安心して暮らせるコンパクトなまち（コンパクトシティ）をつくる」ために事業を展開していただきたい。
2	空き家件数	216件 /H30	21.3%増 （262件）					200戸未満 （8%減） /R6	

施策名

	重要業績評価指標（KPI） 指標名	基準値	実績値 R2	R3	R4	R5	R6	目標値	事業内容 具体的事業 事業名	今後の取り組み	事務事業名	評価等
① 特色ある魅力的な拠点の形成												
	子育て応援タウンに対する市民満足度	24.7% /H30年	―	―	―	―	―	50% /R6	特色ある魅力的な交流拠点の整備 快適かつ安全・安心して暮らせる機能・施設の整備 多様な居住環境の整備	「特色ある魅力的な小さな拠点の形成」のため、右欄の事務事業を実施した。新型コロナウイルス感染症の影響によりコミュニティセンターの利用に大きく制限を受けた。 今後もKPIの目標値達成を意識しながら、効果的な事業を展開していきたい。	・コミュニティセンターの充実 ・コミュニティセンターの整備	別添「事務事業評価総括表」に記載のとおり
	多機能型交流拠点施設の利用者数	15,201人 /H30	7,926人 （52.1%減）					19,000人 （25%増） /R6				
② 市街地のコンパクト化と新たな交通ネットワーク形成												
	老朽化した公営住宅等の解体戸数	60戸 /H28～30年	24戸 （R2：24）					200戸 /5年間	住宅地の集約化 市民の暮らしを支える移動システムの整備 豊かな自然環境の保全 広域連携による定住環境の確保	「市街地のコンパクト化と新たな交通ネットワーク形成」のため、右欄の事務事業を実施した。 今後もKPIの目標値達成を意識しながら、効果的な事業を展開していきたい。	・改良住宅解体除却（中村地区） ・改良住宅解体除却（歌神川向）	別添「事務事業評価総括表」に記載のとおり
③ 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取り組みの推進												
	持続可能な開発目標（SDGs）の市民認知度	―	―	―	―	―		50% /R6	市民への普及啓発 官民連携・自治体間連携 庁内推進体制の確立	「持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取り組みの推進」については、今後もKPIの目標値達成を意識しながら、総合戦略の各種事業等の実施により展開していきたい。	（実施重点事務事業なし）	
	1人年間ごみ排出量	290.32kg/人 /H30	295.06kg/人					274kg/人 /R6				